

会計監査人候補者の選定に係る提案書について

提案書には、以下の事項を記載すること。

1. 事業者概要

- (1) 名称、代表者氏名、所在地、資本金
- (2) 本監査業務の実施を担当する事務所の名称・所在地
- (3) 国内営業所数（本監査業務担当事務所を含む）
- (4) 直近の営業収益、経常利益及び当期利益
- (5) 人員構成（令和元年4月1日現在）※提出できない場合は直近のもの

① 全体構成

事項	都内事務所	法人全体	備考
社員 職員 公認会計士 公認会計士試験合格者 その他	(人)	(人)	
計			

② 公会計部門の人員構成

事項	都内事務所	法人全体	備考
社員 職員 公認会計士 公認会計士試験合格者 その他	(人)	(人)	
計			

2 監査実績

(1) 平成26年度から平成30年度において、会計監査人に選任された実績のある以下の法人について、当該法人の名称及び選任年度について記載すること。

区分	法人名称	選任年度
独立行政法人		
国立大学法人		
その他（特殊法人、学校法人、公的機関）		

(2) 監督官庁等における過去3年間の行政指導、処分等の有無（有の場合は、その内容を記載してください）

3 実施体制

各項目について年度により相違がある場合は、相違点を明確にして記載してください。

(1) 往査計画

以下の事項に留意した上で記載すること。

- ①本機構の主要な業務プロセスを合理的かつ効率的に網羅した往査計画とすること。
- ②文部科学大臣による会計監査人の選任が、例年11月頃となることを踏まえた上で、実現可能な往査計画を立てること。
- ③5事業年度で51高専55キャンパスのすべてを往査し、かつ1高専当たり3日以上を充てる計画とすること。

(2) 監査体制

以下の事項に留意した上で記載すること。

①監査チーム

- ・メンバー構成（監査責任者、監査補助者、担当部門等の人数や役割）。
- ・メンバーの資格、役職、略歴、実務経験、他の独立行政法人又は国立大学法人への監査関与実績等。

②高専往査チーム

- ・メンバー構成（監査責任者、監査補助者等の人数や役割）。
- ・メンバーの資格、役職、略歴、実務経験、他の独立行政法人又は国立大学法人への監査関与実績等。

(3) 品質管理

日本公認会計士協会の定める監査の品質管理に関する指針に則した品質管理体制を記載すること。

4 実施方法

(1) 監査項目及び監査方法

以下の事項に留意した上で記載すること

- ・中間決算の実施方法も含め、具体的な監査項目、監査方法について記載すること。
- ・51高専55キャンパスに対して必要な監査項目について記載すること。
- ・監査の着眼点及び重点項目について記載すること。
- ・本機構の組織及び主要な業務プロセス等を考慮すること。

(2) 会計指導

51高専55キャンパスに対して会計職員研修等を年1回以上実施すること。

(3) 質問への対応

会計処理等に関する本機構からの質問への対応方法を記載すること。

(4) 監事及び監査室との連携

監査の効率性・有効性を高めるための連携方法について記載すること。

(5) 特筆事項

本機構の監査を行う上でのアピールポイント等があれば記載すること。

(6) 本件に関する貴法人の問い合わせ先、担当者を記載すること。